

障がいある人や、ひきこもり不登校の人たちとの明るい社会をつくるために

わんぱく学園ニュース

令和2年 6月・7月号

No.202

球根から伸びた茎は約50cmまで伸び、花びらが6枚で外側と内側3枚ずつですが、形が違います。外側は大きく丸みを帯びた花びらで、外側よりも一回り小さな花びらが内側に3枚です。花びらにはまだら模様、縞模様が付いている花・・・そう・・・百合水仙の花が咲く頃——。花言葉は「継続」です。

百合水仙 四季に変わらず 花かほり

継続は命なりけり・・・とはよく言ったもの、花火は誰にでも1回はできる・・・でも毎年は難しい。百合水仙の花言葉は「継続」続けることはそこに信念がなければ難しいからではないでしょうか？愛しい広との出会いから、何としても障がいある人が明るく生きていける社会を作りたい・・・その信念が「わんぱく学園」の誕生に、そしてあれから30年あまり・・・毎日曜日に「わんぱく学園」を開かせてくれました。百合水仙のように続けてきました。

～土江 和世～

障がい者アーティストのための世界唯一の見本市

第10回国際チャレンジドアートエキスポ2020

インターネットにて開催！ 11/9～11/13 AM11:00～PM5:00

公募決定！

①障がい者部門800点 ②協賛出展部門200点

詳しくは事務局までお問い合わせください。

事務局 〒691-0031 出雲市東福町156-1

NPO法人サポートセンターどりーむ内 Expo事務局

TEL & FAX : 0853-62-4872 メール art-art@amail.plala.or.jp

毎週楽しみ

記 わんぱく学園生徒一同

毎週楽しみにして生活してきたんだ。

毎週日曜日のメニューは大好き・・・食べることも環境に寄与する環境にお役に立てることもうれしい。

僕たちは30年ぐらいもの間、参加してきましたよ。

一番うれしいことは、メニューが自由だし、出席もとらないんだな・・・だからいいんだな・・・学校のように、カリキュラムが決まっていないことが、いいんだね。

あるもので作る・・・なんて学校ではなかったんだ。。

例えば鍋を作るとき、大抵、参加人数は？用意しなければならない材料は？でもわんぱくは違うんだ。あるとき、こんなことがあったんだ。

地元の高名な陶芸家のアトリエで鍋を作ったとき、そこにあったのは大根一本だけ、それも隣の畑の・・・

僕たち生徒は手ぶら。陶芸家曰く「大根さんに聞いたら取っていいよって」・・・僕たち「そりゃおかしいな・・・」そう！これがわんぱく流、集まった材料で作る・・・だから美味しい。大根一本と味噌・・・美味しい鍋の出来上がり・・・みなでつついたんだ。野菜がたくさんなければできないのではない、集まった材料で結構、みなでつくるから美味しいんだな。

こんなこともあったな・・・河原の清掃をしたときのこと、ある友達がしゃがみ込んでいたんだ。その目線には野に咲く野草があったんだ。。その花を摘んでいいか・・・友達は花に聞いていたんだ。美しいなあと思ったんだ。そうした「心」を僕たちは忘れているのかも。花は誰のものでもないよね。付き添いの先生や保護者のものではない。にもかかわらずつい聞きます。付き添いのひとに・・・「これ取っていい？」と なにか欠けているように思えるな。

こうした“素朴さ”を忘れてしまいそうになる時、学園に参加してよかったな・・・と思うんだ。。 だから学園続けてほしいんだな・・・。



百合水仙の花

第10回 国際チャレンジドールアートエキスポインジャパン2020の概要(案)

開催目的 障がい者がつくる芸術品(オンリーワンアート)を世に紹介し、この事業の原点となった“わんぱく学園”の活動の歴史を通じて真の福祉のあるべき姿を考える。

テーマ 真の福祉とは ～わんぱく学園の歩み～

時期 11月9日(月)～13日(金) 午前11時～午後5時

主催 NPO法人サポートセンターどりーむ、わんぱく学園

共催 島根県商工会議所連合会、社団法人新極美術協会、JASCAP(我が国最大の障がい者作品通販サイト)、障がい者芸術普及センター、わんぱくデザイン研究所

協賛 ごうぎん財団(予定)

特別協賛 出雲大社、

場所 インターネット上での開催

展示 国内&国外 20カ国 島根県、鳥取県、神奈川県、兵庫県、東京都、オランダなど
凸版印刷、障がい者アート協会、主催者わんぱく学園30年あまりの歩み、ごうぎんチャレンジドまつえ

20人の個展(どりーむに通うアーティストの力作を紹介)、

絵本 陶器、工芸品等障がい者アーティストによる 計約800点

協賛出展 約200点(協賛出展はExpoの主旨に賛同した一般のアーティストの作品の展示)

同時開催:第14回ゆめのつばさコンサート、ネット上にて開催

記念CD:11月9日販売開始 1500円にて「わんぱく学園物語・トリビュートアルバム」を13t hとして、収録は学園園歌など10曲予定

1stアルバムから(長谷川純・スリガラスの向こう)

7thアルバムから(わんぱく学園校歌含む)他新人として広島のおどRUN太の2曲、他長坂ゆきひろ「つばめ」、阿部裕久「たからもの」、ごうぎん合唱団「大切な命」、フレーベル少年合唱団「アンパンマンのマーチ」などを予定、CD・

Expo収益をコロナ対策で日夜たたかっている医療前線の支援に島根県商工会議所連合会を通じて寄付致します。

購入希望者 アート及びCDの購入希望など問い合わせはネットか事務所に直接電話かFAXしてください。

メール art-art@amail.plala.or.jp

TEL & FAX: 0853-62-4872

※購入特典 アンチコロナマスク 一人1点 先着100名に限る。

■ 6月&7月の「わんぱく学園」活動予定

6月・7月のメニューです。

※ メニューは新型コロナの拡大防止のために中止にすることがありますので、必ず事務局に1週間前までにご確認ください。

月 日	内 容
6月21日(日)	□斐伊川の清掃 会費100円 ※ ヤマトノオロチの伝説を生んだ川をきれいにしよう! 集合場所:アトリエ「おちらと」 担当:常賀信寛
6月28日(日)	□お花植え 会費100円 ※ アトリエの周りに花を植えてきれいに! 集合場所:アトリエ「おちらと」 担当:土江和世
7月5日(日)	□そうめん流し大会 会費100円 ※ 暑い夏の日差しに負けないように! 集合場所:アトリエ「おちらと」 担当:伊藤 宏、土江和彦
7月12日(日)	□オリンピック鍋づくり 会費100円 ※ 1年延期になったオリンピック・・・準備整えて頑張りましょう! 学園も鍋で応援。 集合場所:アトリエ「おちらと」 担当:常賀信寛
7月19日(日)	□そばカフェ 会費100円 ※ 日本そば最高!たまにはそばをつつきながらだべりましょう。 集合場所:アトリエ「おちらと」 担当:坂根玄明
7月26日(日)	□冷やし中華大会 会費100円 ※ 暑い夏をタフに乗り切ろう!冷たい中華でわいわい。 集合場所:アトリエ「おちらと」 担当:常賀信寛

*集合時間:9時50分 集合場所:指定の場所へ来てくださいね。

送迎はありません。

*アトリエ「おちらと」は、出雲市東福町820-1 です。

問い合わせ&発行元

〒691-0031 出雲市東福町156-1 NPO法人サポートセンターどりーむ

TEL & FAX: 0853-62-4872 メール: sc-dream-kt@sky.plala.or.jp

art-art@amail.plala.or.jp